

JCHO札幌北辰病院

広報誌

☆
ポラリス

Polaris

hokushin.jcho.go.jp

INDEX

- 2 院長から
2019年を迎えて～新年の御挨拶～
- 3 医療の現場から①
神経内科専門外来～開設のお知らせ～
- 4 医療の現場から②
腫瘍内科専門外来～開設のお知らせ～
- 5 こんにちは 医療連携・相談室です
『医療法人重仁会 大谷地病院』
- 6 第4回JCHO地域医療総合医学会が
開催されました
医療福祉施設職員向けの
専門・認定看護師会 相談会を開催しています
- 7 血管造影診断装置(アンギオ装置)が
新しくなりました
新任医師のご紹介
退任医師のお知らせ
インフォメーション
 - いきいき健康教室開催のお知らせ
 - 研修会のお知らせ
 - がんサロン開催のお知らせ

No.50
2019.01

みかんの黄色が、生活習慣病を予防！

温州みかん

たっぷりのビタミンCが、風邪予防に効果的なみかん。
さらに、色素成分である『β-クリプトキサンチン』には
2型糖尿病の発症リスクを抑える効果や
強力な抗がん作用、骨粗鬆症予防、さらには
アルコールなどから肝臓を守る効果も
あると言われています。



独立行政法人 地域医療機能推進機構
JCHO札幌北辰病院



2019年を迎えて ～新年の御挨拶～

院長 高橋 昌宏



新年あけましておめでとうございます。

また、旧年中は皆様に多くのご支援を頂きましたこと、当院を代表して厚くお礼申し上げます。

さて、今年は元号が新しくなります。どのような名称になるのか、今から、楽しみにしています。また、9月にはラグビーのワールドカップが日本で初めて開催され、札幌でも数試合が行われる予定です。さらに来年には東京オリンピックが控えています。前回の東京オリンピックで活躍した東洋の魔女、円谷幸吉、チャラフスカ、ヘーシンク、ボブヘイズ等々、懐かしい名前が走馬灯のように浮かんできます。と、言っても知らない方のほうが多いと思いますが。

さて、平成30年間の日本の医療は大きな変革を遂げきました。少子・超高齢化社会と財政逼迫の中でこれまでの病院完結型から地域完結型の医療が求められるようになり、地域住民・ヘルスケア関連職種の役割が重要視される時代になってきました。当院も厚別地域の中核病院として地域包括ケア病棟の拡張や在宅診療への参画および在宅診療所、介護福祉施設との連携をさらに押し進めていきたいと考えています。また、日本が誇る世界最高水準の社会保障制度を将来にわたって堅持するためには「健康寿命の延伸」が不可欠です。そのためにも併設する健康管理センターの存在は大きく、予防医療の伸展や各診療科との連携により、疾病の早期発見、早期治療に繋げていくことが重要と考えます。多くのみなさまに利用していただければ幸甚です。

救急医療の体制については総合診療科による内科初期救急の受け入れ体制を整備することで平成28年度は救急車の搬入台数が1,010台と初めて1000台を越え、平成29年度は1,176台に増加しました。地域の救急医療を支えるため、今後も体制強化に努めています。

また、当院はがん診療の更なる充実を押し進めるため、北海道がん診療連携指定病院の申請を行い、平成30年4月1日に認定されました。緩和ケア外来(毎週火曜日午前・完全予約制)を利用される患者さんも増

えています。また、がん相談窓口も開設して多くの患者さんやそのご家族の悩みのご相談に対応しています。がんサロン「ポラリス」では2ヶ月に1回、専門看護師が勉強会(アロママッサージ、スキンケア等)を準備して開放的な環境で皆さんをお待ちしていますので気軽に立ち寄ってみてください。

話は変わりますが、昨年11月30日に厚労省がアドバンス・ケア・プランニング(Advance Care Planning : ACP)の愛称を「人生会議」とすることを発表しました。なんてすばらしい愛称を付けたのかと感心しました。皆さんご存知とは思いますが、ACPとは、「患者さん本人と家族が医療者や介護提供者などと一緒に、現在の病気だけではなく、意思決定能力が低下する場合に備えて、あらかじめ、終末期を含めた今後の医療や介護について話し合うことや、意思決定ができなくなった時に備えて、本人に代わって意思決定をする人を決めておくプロセス」を意味しています。人生の最終段階における治療方針の決定に際してとても重要なことと考えます。当院も「人生会議」について職員全体で話し合っていきたいと考えています。

JCHO札幌北辰病院は最新の医療を皆様に提供し、来るべき超高齢化社会に対応出来るような体制を構築するとともに、安心・安全な医療を提供すべく日々研鑽していきたいと考えています。本年もよろしくお願ひ致します。

今年一年が皆様にとりまして良き年になりますことを心よりお祈り申し上げます。



畑で昨年最後に
収穫された野菜たち▶



神経内科専門外来～開設のお知らせ～

神経内科
白井 慎一



神経内科
長沼 亮滋



2018年10月より、隔週木曜日で神経内科専門外来を開設する運びとなりました。

第一木曜日は白井 慎一(2007年卒・神経内科専門医)、第三木曜日は長沼 亮滋(2012年卒・神経内科専門医)が担当いたします。

神経内科専門外来では脳、脊髄、末梢神経、骨格筋に生じる様々な病気について内科的な診療を行います。脳、脊髄、末梢神経、骨格筋を総称して神経系とよんでいます。神経系のどこに病気があるのか、その部位と原因により、様々な症状ができます。

以下のような症状があるときに、神経内科の受診が必要かもしれません。

頭が痛い、意識が遠くなる、物忘れをする、けいれんする、めまいがする、言葉が話しにくくなる、飲み込みにくい、むせやすい、力が入りづらい、筋肉がやせる、歩くのが大変になった、ふらつく、振るえる、しびれる、など。



神経疾患の多くは、頭痛、しびれ、脱力、物忘れ、めまい、ふるえ、などの何気ない違和感から始まることが多いのが特徴です。診察には症状のあらわれ方を詳しくお聞きすることからはじめます。その後で、詳しい神経の診察をします。これには長い時間がかかります。一人の患者さんについて30分から1時間程度かかる場合があります。

ついで、病気の部位や程度を調べるために、血液検査、画像診断、脳波など様々な検査を行って病気の診断をします。

よりよくお話を伺い、診断を行っていくために、正確な症状の経過や過去の検査結果が非常に重要となります。そのため、受診の際にはかかりつけの医療機関からの紹介状をご持参いただきますようお願いいたします。時には、症状の原因が現在内服している薬剤の影響であることも経験します。お薬手帳も是非ご持参・提出をお願いいたします。

神経内科専門外来・診療時間

木曜日 第1・3週

●午前 8時30分～11時00分

完全予約制となっておりますので、
お電話でご予約ください。

また、受診に際しては他院からの紹介状が必要です。

※心や精神の病気を中心にあつかう精神科や心療内科とは違う診療科ですので、間違わないようにしてください。また、認知症の周辺症状(徘徊・攻撃的行動・抑うつなど)に関する診療には対応しておりませんのでご了承願います。



腫瘍内科専門外来

～開設のお知らせ～

腫瘍内科 曽我部 進



11月より開設された腫瘍内科専門外来を担当しております曾我部です。宜しくお願ひいたします。

さて、腫瘍内科とはどういう科でしょうか。医療現場を描くドラマや映画はあまたありますが…大部分は外科が舞台となることが多いように思います。「オペだ!」というのは絵になりますし、救命救急医なんてまず名前が良いですし、患者さんを劇的に救うことができるというのはかっこいいですね。放射線科医や病理医、麻酔科医を主人公とした作品もありますが、これはちょっと一般の人がしらない特殊な世界を覗き見る楽しさからでしょうか。

腫瘍内科が出てくる作品は、というと、ブラックジャックによろしく、という漫画でがん医療編、というのがありました。あれは良かったです。ちょうど私が医師になりたてで大学から当院(旧社会保険総合病院の時代)に移って研修をしていた頃だったので、感情移入して見ていました。

その中で、主人公(研修医)の指導医が主人公に向かって「欧米ではどこの病院にでも腫瘍内科医という抗がん剤専門の内科医がいる」「その腫瘍内科医が日本にはほとんどいない」と話すシーンがあります。日本臨床腫瘍学会の認定資格である「がん薬物療法専門医」というのが本邦における腫瘍内科専門医の資格、とされています。2006年に初めて47名が認定されていますが、前述の漫画初出はもちろん2006年以前です。それから12年が経過した現在では、専門医の数は1,200名を超え、全国の病院でがん治療にあたっています。

前述のセリフでは、腫瘍内科医は抗がん剤専門、とあります
が、単に患者さんの病状・病態にあった最も有効ながん化学



療法を安全かつ適正に行うだけでなく、臨床試験に関与できたり、緩和治療も行えたり、患者さんの精神的・身体的苦痛にきちんと向き合えたりすることなども求められています。

それでは、「腫瘍内科の名医」とはなんでしょうか。専門医である現在の私が投与しても、以前当院にいたころの研修医の私が投与しても、オプジーボはオプジーボだし、ティーエスワンはティーエスワンです。抗がん剤は医師免許さえあれば(基本的に)だれでも処方・投与することができます。

「何かの治療をしなければならない」という不安や、「治療をすることでより悪性度が増すから、治療なんてしないほうがいい」という(今の医学の基準からいうと)誤った考えもあるでしょう。抗がん剤は、放射線治療は、手術は、するべきなのかどうなのか。するならどのようなやり方が良いのか。抗がん剤の投与だけではなく、いまの病状に応じて、どのように今後過ごしていくのが良いのか、ということを考えいくことのお手伝いを過不足なくできるのが腫瘍内科の名医なのではないかと私は思いますし、そのようになりたいと思います。

毎月第1,3木曜の午後に予約制で診療をしています。当院通院中の患者さんでご希望の方は担当の先生にご相談ください。他の医療機関に通院中の方も、担当の先生のご紹介がいただければ診療可能ですのでご相談ください。

腫瘍内科専門外来・診療時間

木曜日 第1・3週

●午後 12時30分～15時00分

完全予約制となっておりますので、

お電話でご予約ください。

また、受診に際しては他院からの紹介状が必要です。



医療法人重仁会 大谷地病院

こんにちは 医療連携・相談室です ～医療連携部門 訪問編～

第5回目は大谷地病院の医療連携・相談室の皆様にお話しを伺いました。

昭和46年に開設された大谷地病院は地下鉄大谷地駅を降りて、大谷地駅前通りを歩いて約10分の所にあります。

病棟は内科病棟を含め6つの病棟があり、精神科医12名、内科医3名が勤務されています。

貴院の特徴について教えてください

当院は厚別区唯一の精神科病院です。総病床数315床。そのうち精神科病棟が265床。内科療養病棟が50床となっています。

精神科病棟は5つの病棟に分かれており、認知症病棟、スーパー救急病棟もあります。更に、精神科病院では珍しく内科療養病棟がありますので、精神疾患と内科疾患を併せ持った患者様のお受け入れも可能となっております。

外来では、平成28年より認知症外来も開設するなど、従来の精神科の枠にとらわれず、幅広い患者様をお受けできるよう、取り組んでおります。

地域医療連携部署について教えてください

当院における医療連携を担う部署は、医療連携・相談室になります。

現在7名の精神保健福祉士(PSW)が在籍しております。基本的には病棟担当制をとっていますが、状況によっては退院まで病棟に関わらず担当することもございます。入院相談から始まり、生活の相談、制度の説明、そして退院に向けての施設や家探し、引っ越しまで幅広く支援しております。その際には、地域にある相談支援事業所や訪問看護ステーションとの連携も不可欠となってきます。地域の資源を活用することも病院PSWの大切な役割と思っています。

また、私たちPSWは入院および外来患者様、御家族様からのご相談をお受けすることはもちろん、他院からのご紹介や入院のご相談にも対応しております。

当院からお願意することも多々あるため、お互いの病院の機能を理解し、連携の取りやすい関係づくりを目指しております。

精神科病院であることを活かし、他院では対応困難な患者様もお受けし、精神症状や認知症のBPSD(行動・心理症状)を落ち着かせ、患者様がより良い生活に戻れるよう支援していきたいと思っております。



▲病院 外観



▲医療相談室の皆様



▲病院 内観



医療法人重仁会 大谷地病院
〒004-0041 札幌市厚別区大谷地東5丁目7番10号
TEL:011-891-3737
HP:<http://www.ohyachi-hp.or.jp>



第4回JCHO地域医療総合医学会が開催されました

平成30年11月16日(金)、17(土)に東京・品川にて第4回JCHO学会が開催され、当院からも院長をはじめ34名が参加し、16題の演題を発表してまいりました。

今回のメインテーマは「今、JCHOに求められ

【発表演題】

所属部署	演者名	演題名
総合診療科	若林 崇雄	総合診療科入院患者における長期入院の危険因子の探索
栄養管理室	田中 友梨	平成30年度の診療報酬改定に伴う入退院支援参画への取り組み
放射線部	川上 亮	小児側頭骨CTにおけるVolume Scanの有用性
放射線部	牧野 佑也	新しいCT装置導入による画像再構成時間の短縮化
3階東病棟	井下 茗	地域包括ケア病棟から始める転棟前訪問とその効果
3階西病棟	新津 美香	採血及び留置針挿入を受ける患児のストレスの調査
4階東病棟	安達 沙希	環境清拭クロス設置方法と看護師の行動変容調査
4階西病棟	村上 友香	心電図モニター送信機携帯用具の検討
5階東病棟	小野 茜	人工股関節全置換を受けた患者が使用しやすいソックスエイドの検討

るもの～絆の継承とリノベーションへの挑戦～」とされ、活発な討論がなされていました。また、継続テーマのシンポジウムもあり、盛会のうちに終了いたしました。今回の経験を今後の業務・活動に生かしてまいります。

所属部署	演者名	演題名
5階西病棟	木村 知波	変則業務導入による看護業務内容の改善と看護師のストレスの変化
外来	大武 三枝	在宅支援におけるリンパ浮腫のケアの現状と課題～訪問看護師へのアンケート調査から～
特殊診療部	石丸 恵	内視鏡的逆行性膀・胆管造影時の検査に使用する安全ベルトの効果
手術・材料部	小野寺知美	手術室看護師の災害対策に関する意識の現状と課題
感染管理部	高木 静江	内視鏡・消毒に関するガイドラインに順守した方法への取り組み
健康管理センター	高橋 悅子	特定保健指導におけるフォロー健診の影響
腎・透析センター	小池 栄	透析室における災害対策～避難訓練時に患者役を体験することの効果～

医療福祉施設職員向けの専門・認定看護師会 相談会を開催しています

2018年11月9日に第1回 専門・認定看護師会相談会を開催しました。

これは当院に在籍する専門看護師・認定看護師の活動を、近隣の医療福祉施設の皆様に知つていただくとともに、日々のケアや研修会開催などについてのお悩みを伺い、解決へ向けてお手伝いすることを目的としています。初回ということもあり参加者は少なかったのですが、その分ゆっくりとお話しを伺うことができました。

次回は2月7日の予定です。慢性疾患看護専門看護師、感染管理認定看護師、皮膚・排泄ケ

ア認定看護師、認知症看護認定看護師がお待ちしておりますので、ぜひお越しください。

お問い合わせ、お申込みはe-mail、または別途各連携施設様へご案内しますFAXをご利用ください。

第2回 専門・認定看護師会 相談会

日時:2019年2月7日(木)18:00より
場所:JCHO札幌北辰病院 2階 講義室

e-mail:kangobu@hokushin.go.jp



血管造影診断装置(アンギオ装置)が新しくなりました



当院では、昨年末に血管造影診断装置※の更新工事が終了し、年明けより新機器による検査および治療を開始しております。

今回更新された装置は、従来の装置と比較してわずかなX線照射量で微細な血管を映し出すことが可能となりました。さらに、より高画質な画像にて検査を行うことできるため、検査効率及び正確性が向上され、より安全で正確な検査・治療を行うことが可能です。

血管造影診断装置を使用した検査・治療をご希望の方は、当院 循環器内科へご相談ください。



ライブ透視画像

※血管造影診断装置とは、体のさまざまな部位の血管の形や血液の流れを診断したり、必要に応じて治療を行うことができる機器です。

新任医師のご紹介

整形外科 医師

むらかみ としふみ
村上 俊文

総合診療科 後期研修医

たぐち りょう
田口 遼

退任医師のお知らせ

整形外科 医師 木村 洋介

総合診療科 初期研修医

佃 悠輔

Information

インフォメーション

●いきいき健康教室開催のお知らせ(参加無料)

1月30日水

14:00~15:00

そけいヘルニアについて

開催場所:当院2階講義室 講師:当院 外科医師



●研修会のお知らせ(医療従事者対象)

2月 7日木

18:00~

専門・認定看護師会(相談会)

開催場所:当院2階講義室

2月13日水

19:00~20:30

新さっぽろ栄養士連絡会

開催場所:当院2階講義室 「肝疾患について」 講師:当院 消化器内科医師

3月13日水

19:00~20:30

新さっぽろ栄養士連絡会

開催場所:当院2階講義室 「大腸がんのお話」 講師:当院 外科医師

●がんサロン開催のお知らせ(参加無料)

2月27日水

14:00~15:00

がん患者さんのためのスキンケア

開催場所:当院2階講義室

対象:当院通院中、入院中のがん患者さんや家族、地域の方々

●詳細が決まり次第当院ホームページでご案内いたします。お気軽にお電話でお問い合わせください。

外来担当医師一覧

2019年1月1日現在

受付時間	面会時間	予約及び予約変更受付
午前/ 8:00~11:00 午後/12:30~15:00 ●土曜、日曜、祝日は休診	午後/13:00~19:30	午後/14:00~17:00 ●土・日・祝日を除く ●小児科のみは時間内で予約も変更も可能

診療科		月	火	水	木	金	備考
総合診療科	午前	田口/箕浦 須藤	若林 スフィ(9:30~)	渡邊 須藤	若林 交代制	渡邊 須藤	※午後(初診)の受付時間 は14:30まで
	午後(初診)	スフィ	箕浦 若林	田口 渡邊	箕浦 若林	スフィ 渡邊	
	午後(予約制)	—	スフィ	須藤	須藤	須藤	
内科	糖尿病	午前	増田	野田 (増田)	野田 派遣医	増田	増田
		午後	—	—	—	—	—
	腎臓病	午前	—	佐藤	石田	—	山田(幹)
		午後	—	佐藤	石田	—	山田(幹)
	呼吸器	午前	相坂	佐賀	今井	相坂	今井
		午後	—	—	—	—	—
	消化器	午前	高木	寺下	山田(鍊)/吉田	高木	寺下
		午後	西村	西村	吉田	小笠原	山田(鍊)
	循環器	午前	北	大和田	—	北	北(ペースメーカー第2・4週)
			内藤	—	—	中原	※一般外来は完全予約制 ※専門新患外来は予約不要 ※ペースメーカー外来は 第2・4週
		午後	中野	北	内藤	中原	大和田
			—	中野	中原	内藤	中野
リウマチ科	午前	派遣医	—	—	派遣医	—	※完全予約制
	午前	—	—	安達	—	—	※完全予約制
	午後	—	安達	—	安達	—	—
	午前	伊藤	木澤	東館	伊藤	東館	※専門外来は完全予約制
小児科	午後(専門外来)	第1・3週:東館 (川崎病外来) 木澤 (慢性/リウマチ外来) 学童ワクチン (予約制)	乳児健診 (1歳まで)	伊藤 (神経外来)	東館 (心臓外来)	伊藤 (神経外来)	※木曜午後の慢性/ リウマチ外来は 3月の第3週は休診
					第1~3週:木澤 (慢性/リウマチ外来)		
					第2・4週:三崎 (精神衛生相談)	木澤 (慢性/リウマチ外来)	
		—	—	—	—	—	—
外科	外科 消化器外科	午前	奥村	中川	高橋 矢部	—	下國
		午後	奥村	中川 佐々木	高橋 矢部	—	下國
	ヘルニア外来	午前	奥村	—	—	—	—
乳腺外科	午後	奥村	—	—	—	—	—
	午前	西川	—	西川	西川	—	—
整形外科	午前	清藤	清藤	奇数週:村上 偶数週:派遣医	清藤	清藤	※2019年1月15日以降、 新患受入を休止しております ※水・木の午前の 受付時間は10:00まで
		村上	村上		村上		
	午後	(手術)	—	(手術)	—	(手術)	—
皮膚科	午前	松村	松村	松村	松村	松村	—
		安藤	安藤	安藤	安藤	安藤	—
	午後	松村	松村	安藤	(手術)	安藤	—
泌尿器科	午前	松田	三橋	松田	三橋	松田	—
		三橋		三橋		三橋	—
		鈴木		鈴木		鈴木	—
	午後	松田	(手術)	松田	(手術)	松田	—
		三橋		三橋		三橋	—
婦人科	午前	山中(予約制)	山中	山中	山中(予約制)	—	午前診察:9:30~ 午後診察13:30~
	午後	—	山中	山中	—	—	
眼科	午前	廣瀬	廣瀬	松本	廣瀬	廣瀬	※3才児健診は予約制 ※午前の受付時間は 10:00まで
		白枝	松本	白枝	松本	松本	
		若山	白枝	—	白枝	白枝	
	午後(予約制)	(手術/予約外来)	(手術/予約検査)	(手術/予約外来)	(手術)	(手術/予約外来)	—
耳鼻咽喉科	午前	(予約制)	—	栗原	栗原	栗原	—
		—	稻村	北島	稻村	稻村	
		派遣医	栗原	稻村	—	—	
	午後	—	—	稻村	北島	—	—
		派遣医	—	—	—	—	
専門外来	午前	—	—	派遣医	—	—	※専門外来は完全予約制 ※神経内科は第1・3週AM ※腫瘍内科は第1・3週PM
	午後	—	—	派遣医	—	—	
	午前	—	—	予約制	—	—	
	午後	予約制	—	—	—	—	
	午前	予約制	予約制	予約制	予約制	予約制	

※都合により代診・休診となる場合がございますので、事前にご確認願います。 ※各科の午後の(手術)(検査)(乳児健診・予防接種)は、診療時間の調整が必要ですので電話で確認してください。

